

小原田っ子

気持ちよく、楽しい学校生活を送るために・・・

最近、児童が友だちに叩かれたり、蹴られたり、悪口を言われたりして、嫌な思いをした、ということが複数あり、とても残念に思っています。

今後、このようなことが起きないように、生徒指導担当から、昼の放送で次のことについて指導しました。その後、各学級でも発達段階に応じて、具体的に指導しました。

① 友だちに対して、悪口や傷つくようなことを言わない。

→ 『言葉の暴力』により、心に傷を負ってしまう。

② 友だちに対して、暴力（叩く、蹴る、殴る）は、絶対にしない。

→ 体も心も深く傷ついてしまう。

③ 何人かで一人の子にいじわるをする。

→ 絶対にやってはいけない、とてもひどいこと。

④ 自分勝手なことや人の迷惑になるようなことをしない。

→ 学校は、みんなが集団生活をして、楽しく遊んだり勉強したりする大切な場所である。



◎ 自分がされて嫌なことは、友だちにも絶対にしない。

◎ 嫌なことは、「やめて」と言う。

◎ 相手（友だち）の気持ちを考えて行動する。

※ 反対に、自分がしてもらってうれしいことはどんどん友だちに積極的にしてあげる。

悩みや嫌なことをかかえたときには…

○ 何かあった場合、問題が大きくなる前に、すぐに先生やお家の人、友だちなどに相談することが大切であること、また、時間がたつと、事実確認が難しくなり、その友だちと仲直りするチャンスを逸してしまうことを全校生に話しました。

カーっとなって、相手を叩いたり蹴りそうになったときには…

【クールダウンの方法】 ※ アンガーマネジメントの考えが定着してきました。アンガーマネジメントの考えを子供たちの指導にも取り入れて、話をしています。

- ・ 相手との距離をはなす。 ・ 深呼吸して、冷静になる。 ・ 水を飲んで、自分を落ち着かせる。
- ・ 違うことを考えて、自分の気持ちをそらす。（例：「今日の給食は何かなあ？」「あのテレビ面白かったな。」）

※ 自分の気持ちをどのようにコントロールするかが大切です！

☆ 学校では、子供たちが気持ちよく学校生活を送ることができるように、繰り返し指導してまいります。